

公益財団法人大学セミナーハウス主催 駐日欧州連合代表部後援
グローバルアカデミーセミナー 第11回 EUセミナー



EU の戦略的自立 と連帯

開催日時：2023.10.13(金)～10.15(日)

開催形式：対面型 2泊3日の合宿研修

開催場所：大学セミナーハウス (東京都八王子市下柚木 1987-1)

開催趣旨

本年6月広島G7サミットの主要議題は、ウクライナ戦争と中国の影響力拡大への対応だった。EUはこうした世界的課題に独自の多角的な姿勢を模索しながら対応しようとしている。

その姿勢の背景には2016年に発表した「EUグローバル戦略」の中の「戦略的自立」という概念がある。それは欧州統合の発展の証と自信を反映しているが、内外に向けた連帯強化の姿勢でもある。当初安全保障面を中心としたこの概念は今日経済・環境面など様々な分野にまで拡大している。本セミナーではこの戦略的自立概念の実態を多角的に議論する。

EUセミナー企画委員長 渡邊啓貴

★ 特別講演 ★

駐日欧州連合代表部公使 / 副代表 ハイツェ・ジメルス



募集対象：大学生（大学院生、留学生を含む）、高校生、社会人

募集人員：対面 60名

参加費：協力会員校（高校生を含む）12,000円、一般校 14,000円、社会人 21,000円
*参加費には宿泊費・食事費・消費税を含みます。

申込方法：「大学セミナーハウス HP 申込フォーム」よりお申込みください。

<https://iush.jp/seminar/2023/05/547/>

申込締切：10月3日(火)

問合せ先：公益財団法人大学セミナーハウス セミナー事業部

TEL:042-676-8512 (直) Email:seminar@seminarhouse.or.jp

お申込頁



EUの戦略的自立と連帯

特別講演：駐日欧州連合代表部公使/副代表 ハイツェ・ジューメルス

分科会

ご関心のあるテーマ（分科会）を申し込み時に選んでいただきます。
分科会では、講師指導のもと、問題設定・解明・まとめといった段取りで議論を展開します。

田中 素香

中央大学経済研究所客員研究員
東北大学名誉教授



太田 瑞希子

日本大学経済学部准教授



蓮見 雄

立教大学経済学部教授



中西 優美子

一橋大学大学院法学研究科教授



福田 耕治

早稲田大学政治経済学術院教授



押村 高

青山学院大学
国際政治経済学部教授



渡邊 啓貴

帝京大学法学部教授
東京外国語大学名誉教授



小久保 康之

東洋英和女学院大学
国際社会学部教授



第1分科会 インフレと低成長のEU-中国、アメリカとの比較-

アメリカ、中国、EUは合計すると世界GDPの60%を超える世界の3大経済圏である。本年、EUはインフレと低成長に襲われている。2020年に新型コロナ危機で大きく落ち込み、21年に回復したが、22年のウクライナ戦争によるエネルギー危機で2桁インフレを記録、ECB（欧州中央銀行）の金利引き上げにより、経済は低成長に落ち込んだ。ドイツが特に厳しい。コロナ危機、ウクライナ戦争という世界規模のショックがEUとアメリカ、中国の経済にどのような影響を与えたのか、相互の経済関係はどうなのか、EU特有の課題など、EUを中心にマクロ経済を比較し、現在の世界経済状況を捉える。

第2分科会 グリーン経済の社会実装と企業の責任

今日、グリーン経済をいかにして社会実装していくかが問われており、企業の役割は極めて大きい。2023年2月、欧州委員会は、グリーンディール産業計画を公表した。これは、規制の簡素化、国家補助規制の緩和などによって、企業活動のグリーン化を促そうとするものである。同時に、企業は、環境・人権に関する社会的役割を果たすことが求められている。第2分科会では、欧州グリーンディール実現における企業の役割に焦点を当てて議論していきたい。

第3分科会 EUのリスク対応とデジタルガバナンス

第3分科会では、EUの戦略的自立のために、欧州市民社会におけるEUのリスク対応と連帯のためのデジタルガバナンスについて議論する。欧州における安全保障や経済などに危害が発生する確率を下げ、また危害が発生してしまった場合には、その影響が及ぶ範囲や程度を抑える目的から、デジタル技術は官民連携ネットワークの重要な強力な実施手段となる。この分科会では、先端的なデジタル技術を駆使してEUの戦略的自立を強化し、連帯するためのサイバーセキュリティその他のあり方を考える。

第4分科会 EUの共通外交安全保障・防衛政策の強化

EUにおける共通外交安全保障・防衛政策（CFSP・CSDP）は、EUが自律的なアクターとして行動する上で重要な政策領域であるが、未だに全会一致制が維持されており、加盟国間の意見対立も大きい。しかし、2021年にはEU予算外に欧州平和ファシリティ（EPF）基金が創設されて、EUから周辺諸国・途上国に対する軍事防衛支援を行えるようになった。さらに、2022年3月には「欧州戦略的コンパス」という文書をEUは発出し、2030年を目標にEUのCFSP・CSDPの強化に乗り出した。ロシア・ウクライナ戦争の勃発に伴い、EUとしての団結した対応が求められる中、EUが一体となってCFSP・CSDPの強化に向けて進めるのか検討する。

開催プログラム

■1日目 10月13日（金）

17:00～ 受付
18:00～ 夕食
19:00～19:15 開会・趣旨説明
19:15～20:45 特別講演
20:45～21:00 記念撮影
21:00～22:30 全体会(1)
22:30～22:35 オリエンテーション
22:35～ 分科会打合せ

■2日目 10月14日（土）

8:00～ 朝食
8:45～9:00 学生幹事会連絡会
9:15～12:00 分科会討論(1)
12:00～ 昼食
13:00～16:00 分科会討論(2)
16:15～18:00 全体会(2) 分科会中間報告会
18:00～ 夕食
19:00～21:30 分科会討論(3)
21:30～23:00 参加者懇親会

■3日目 10月15日（日）

8:00～ 朝食・宿泊室を退室
9:30～11:50 分科会討論(4)
12:00～ 昼食
13:00～15:30 全体会(3) 分科会最終報告会
15:30～ 出席証明書配布・閉会